

ちひろ  
Talk & Concert

コンサート感想

## 小学生

●ふるさとをうたいました。みんなでうたうと、すてきだったです。みんながしんけんにみていました。わたしはきいてて、さいしょにうたったうたのとき、なみだができました。

(小学1年生・女子)

●みんなの命をもらって生きるということがわかりました。そのことをわすれないようにする。人間はぜったい忘れるということも。命は大切なんだ、この命をぜったい大切にします。

(小学4年生・男子)

●「メッセージ」という歌から「人にあわせないで良い」「気にしないで良い」ということを思いました。今まで私は友達の見解に合わせて自分の意見を言えませんでした。そのせいで、おそろいの物を買う時、自分の好きなデザインの物が一つも買えませんでした。でもこの歌を聴いて、友達に自分の気持ちを言えなければ、大人になって知らない人に自分の気持ちを話すことが出来なくなるということに気付かせてくれました。

(小学5年生・女子)

●すごいと思った一つ目は、想像力がすてきだと思いました。ちひろさんは一つ一つの詩に豊かな想像をしている方だと思いました。二つ目は、みんなに自信を持たせるパワーがあるように見えました。

(小学5年生・女子)

●「積もった雪」では、上の雪・中の雪・下の雪の気持ちをそれぞれ書いていて、この歌にも感動しました。私もみずゞさんが物の大切さを伝えてくれるように、これから物の大切さを考えていきたいと思いました。歌声を聴いて、「あー。本当にすごい！」と思いました。すごく感動した1時間でした。

(小学6年生・女子)

●初めに感じたことは、寒くないのに鳥肌が立ったことです。次に感じたことは、みずゞさんの書く詩のイメージにすごくびったりな曲で歌っていたことです。すばらしいと思います。

(小学6年生・女子)

●これまでは金子みずゞの詩を読んでも、言葉をつなぎ合わせた意味しか感じていませんでしたが、コンサートを聞いて、その言葉の奥にさらに本当の意味があることがわかりました。ちひろさんはその意味を引き立たせるような声と伴奏で歌っていらっしゃいました。明るいノリノリな曲が人気の現代で、ちひろさんのようにしっかりと伝えたいメッセージを持って活動されている方の歌は、心に残るものなんだと思います。

(小学6年生・男子)

●僕は今日の講演会で気づいたことがあります。それは、新しいものに気をとられないということです。昔の詩、歌は、今ではよまれないものもあります。しかし、昔のもの、新しいものを組み合わせることで、すばらしいものが生まれます。それが、今日ちひろさんが歌ってくださった歌です。

(小学6年生・男子)

ちひろのコンサートに参加して下さった方々の感想です♪

## 中学生・高校生・学生

●みすゞさんとマザーテレサさんの共通点は「優しさの中にある強さ」という点だとちひろさんは教えてくださいました。私も、優しい心を持ち、強い心を持って誠実な人間になろうと思いました。

(中学1年生・女子)

●NHKのドキュメンタリーみたいだと思いました。ちひろさんの歌と金子みすゞさんの詩は、心が動かされるものばかりで、とても感動しました。

(中学1年生・女子)

●僕は運動が得意ではないので、走る時みんなとすぐ差がついてしまいます。そのことを「僕はみんなと違うからだめなんだ」と思っていたのですが、「みんなと違ってそれぞれにいいところはあるんだよ」とみすゞさんの詩を聴いて感じました。またちひろさんのコンサートに行きたいです。

(中学1年生・男子)

●歌はこんなに人を感動させるのだと初めて思いました。しあわせを呼ぶというのは、こういうことだと思ひ、目の前が開かれた気持ちになりました。特に感動したのは「明るいほうへ」です。私は両親に自分の気持ちをどんなに必死になって伝えてもわかってくれないときがたくさんあります。そのことをひきずって一人になって暗い方へ考えてしまっているの、この詩を聴いて今までの自分が恥ずかしくなりました。もう一回、立ちなおれそうな気がしてきました。一生心に残るコンサートでした。

(中学2年生・女子)

●小学校のころ、金子みすゞさんの詩を授業でならったとき、それは「金子みすゞさんのつくった詩」という印象だけでした。しかし、今回ちひろさんの歌と共に詩を聴いてみて、それはまるで1+1=3にも4にもなるくらい詩と歌のブレンドのすばらしさを直に体感することができました。

(高校3年生・女子)

●私は今、何をしたらいいのか本当は何がしたいのか、やることがたくさんあり忙しい分考えられずに、自分がよくわからなくなることがあります。ですがちひろさんのお話を聞いて、たくさんの悩みが一気にふっきていって、良い意味で今までの心の中で抱えていたものが軽くなった気がします。歌もとても感動して泣きそうになりました。

(短大1年生・女子)

●ちひろさんの歌声がとてもやわらかく力強く伝わってきた。自分の疲れた心に水を与えてくれた気がします。

(短大1年生・女性)

●人間一人ひとりの人生には様々な物語があるのだと感じることができました。私も自分の人生についてこれでいいのか、とても不安に感じることもあります。ちひろさんのお話を聞いて、安心する気持ちが生まれました。

(短大1年生・女子)

## 学生

●「メッセージ」は本当に涙が出るほど感動しました。辛いときやさみしいときにぜひまた聴きたいです。お話の中の、東日本大震災に遭われたおばあちゃんのお話は心にさざりました。

(短大1年生・女子)

●人のためにすることは、結局自分のためになる。その自分のためになったことが人の役に立つかどうか大事。人と人のふれあいを感じることに幸せになれることがすごいと思った。人というのは、笑顔のうしろにいろんな体験がある。一言一言が心に残る言葉ですごかった。

(短大1年生・女子)

ちひろのコンサートに参加してくださった方々の感想です♪

## 一般

- とても笑顔が素敵な方でした。笑顔こそ人とふれあう中で一番大切なもの、そんなことを感じさせてもらえ、それをコンサートでされているのを感じました。
- 戦死した父の思いを考えました。今生かされているいのちの大切さを思います。残りの人生を大切に生きたい。
- 彼女のあの優しい語り口が、いつまでも耳に残っています。良い企画ありがとうございました。
- 奏でるピアノの音色とトークもとても素晴らしかった。みんなと歌ったり、手話ソングに心が洗われました。ちひろさんの言葉の中に「優しさの中に強さがある」と。これからの課題にしていきたいと思います。素晴らしい贅沢な時間を有り難うございました。
- 日々の子育ての中で葛藤し、迷うこともたくさんありますが、わが子を愛すること、母としてできることが何なのか、改めて思い起こすことができました。心の中にたまっていたモヤモヤしたものが晴れました。ありがとうございました。
- トークがとても良かった。特に震災後の住宅で今が幸せといったおばあちゃんの話、ちひろさんに幸せになるのよと言った言葉に“じん”とききました。
- ちひろさんの心にしみわたる歌声は心を洗われました。とても感動しました。途中で一緒に歌を歌い、自分自身も勇気をもらいました。命を大切に、しっかり生きていこうと思いました。ちひろさんの声は天使の声に聞こえました。今後は、講演、話ばかりでなく「ちひろコンサート」のように、歌や曲があると、とても心に響いてくるものがあるので、また、人権に関するコンサートを企画してください。
- 心が豊かになった素晴らしいひとときでした。充実した時間を過ごさせていただきました。みずゞの詩を通して、物の見方、心の在り方、生き方を、ちひろさんが語りと歌で伝えてくれました。しっかりと届きました。
- 歌はもちろんですが、話術もすばらしく毎日とげがあるような生活をしていましたが、もっと自分を大事に素直に生きなければと、心に強く矢がささったような。これからは、ちひろさんのようなおだやかな気持ちで毎日を送りたい。
- 今日の企画のような、講師と聴衆が一体感のもてる内容はすばらしいと思いました。この心を広げて…と。
- ずっと以前、みずゞさんの詩と出会った時から大好きな人でした。そして私も辛い時、うれしい時、悲しい時、いつもみずゞさんの詩と共に生きてきました。80歳を超えた今、ようやく落ち着いて人生を歩み始めることができます。時々、こうした会に出会いたい。
- 人生90歳にして初めて感動しました。 ※とくに記載のないものは(年齢性別不詳)  
※開催場所日時等は省略しています。

ちひろのコンサートに参加して下さった方々の感想です♪

## 主催者

- ◆こちらの予想以上の参加者をいただき、盛況・好評のなかで会を終えることができました。これもちひろさんをはじめ出演者・関係者の皆様のおかげと感謝申し上げます。受付の名簿上は約200人の参加がありました。4年前の引き受け当番時は約130名だったので予想を上回る盛況でした。皆さん、みずゞさんの詩とちひろさんの歌声に感動していました。
- ◆『感動の涙いっぱい!ちひろ人権コンサート』ちひろさんのコンサートはどうしてみんな目頭を押さえるようになるんでしょうかという話題になりました。暗い歌、悲しい歌を歌ってないのに。結論としては、みずゞさんの素敵な詩にちひろさんがぴったりのメロディをつけ、ピュアな声で歌われ、ピュアな語りかけをされている。それが聴衆の心にスーッと入り込んで、まさにちひろワールドに引き込んでいるという結論になりました。締め挨拶をした会長も「いい涙を出させていただいた」と、言っていました。